

「心をかたち」～言葉と行動、思いやりと支え合い～



緑 野

札苗中学校学校だより  
令和7年度第5号(494号)  
令和7年(2025年)  
12月25日発行



<http://www.satsunae-j.sapporo-c.ed.jp>

## 年の瀬に際して

校長 小熊 剛彰

今年も、残すところあと1週間になりました。「年度」としてはまだ続きますが、札苗中学校の開校50周年にあたる令和7年も終わりを迎えます。世間では、今年を振り返る時期になっています。

日本漢字能力検定協会が広く募集する「今年の漢字」は「熊」でした。札幌市内でも近くに熊が出たために休校を余儀なくされた学校がありました。数年前に丘珠空港近辺にも熊が出て、被害を受けた方々がいたことを考えると、決して他人ごとではありません。

皆さんは自分の「今年の漢字」にどのような字を思い浮かべるでしょうか。

私は「新」という字を考えました。理由としては、「今年新しく校長になり、仕事の内容も一新された。」「札苗中学校が50周年を迎え、新しい一歩を踏み出す時である。」「学校外の仕事でも要職に就き、多くの人との新しい出会いがあった。」などが挙げられます。ただ、考えてみるとこれらは急に始まったことではなく、これまで取り組んできたことの延長線上にあるものです。ですから、「新しい」ことを始める、というよりは気持ちも「新た」に取り組むという方が正しいのかもしれない。

本校の校歌の歌詞にも「いまあらた」というフレーズが3回出てきます。それぞれ、前に来る「開拓の意気・友情の誓い・創造のよろこび」という言葉を強調する効果があります。歌詞に込められた強い思いをあらためて考えてみたいものです。

さて、私は、春から始業式や終業式で、札苗中学校のスローガンである「心をかたち」についてお話ししてきました。

1学期の始業式には、6組が今年の合唱コンクールで歌ってくれた松任谷由実さんの『やさしさに包まれたなら』という曲の歌詞にある「目にうつる全てのことは メッセージ」という言葉を紹介して、「見えるものから読み取れる意味がある」「『心』は『かたち』となって、人に伝わる『メッセージ』になる」というお話をしました。

1学期の終業式には、その人の「成長」を測る一つの目安として、「どれだけ人のために行動できるか」ということがあるが、一人一人が自分の持ち味を生かして「人を支え」てほしいということ、を、「秘密戦隊ゴレンジャー」を例に挙げてお話ししました。「自分は何レンジャーなのか。また、何レンジャーになりたいのか」とも問いかけました。

2学期の始業式には、吉野弘さんの「夕焼け」という詩を紹介して、「周りに関心をもち、人が支えてほしいことに気付く」ことの大切さについてお話ししました。「気付き」をもとに、日常生活や行事の中で、仲間とのつながりを実感できていれば、とてもうれしいです。

今年の新語・流行語大賞候補の中にも「二季」というのがあった通り、今年は、夏から一気に冬になり、秋がなかったとも言われています。いずれにしても、今日で、4か月に亘る2学期が終わります。また、これからは一年のまとめの時期にもなります。卒業を控えた3年生はもちろん、1、2年生も、次のステップに進む準備を整えなければなりません。今年、自分のどこがどれだけ成長できたかを振り返るとともに、あらためて、「心をかたち」の実現に向けて、何ができるかを考えてほしいと思います。

また、この冬期休業中にはお正月もあるので、家族で過ごす時間が長くなるのではないのでしょうか。現代では、年末年始の過ごし方も多様化していますが、新年を機会に、家族の大切さについても考えてみてください。

くれぐれも、体調に気を付け、事故に遭わないような、健康で健全な冬休みにしてほしいと思います。来週は、もう2026年です。3週間後の新年初登校の日、全員が揃って元気に顔を合わせられることを楽しみにしています。



## 2学期の振り返りと3学期に向けての抱負

2年2組 福井 香奈

私が、2学期で特に印象に残ったことは二つあります。

皆さんは、今から2か月前の出来事を覚えていますか？ 今から2か月前は、ちょうど合唱コンクールが行われた時期でした。私が印象に残っていることの 하나가、この合唱コンクールです。今年は、開校50周年であったため、Kitara で開催されました。普段とは違う大きな会場で歌うことはとても緊張しましたが、全員で声を合わせ、合唱を完成させることの難しさや楽しさを実感することができました。目標は金賞でしたが、結果は惜しくも銀賞でした。しかし、その結果だけでなく、より良い合唱にできるよう意見を出し合い、改善していくという過程も大切だということを学びました。

二つ目はラジオ放送です。放送局では、新しく始まったラジオ放送を多くの人に楽しんでもらえるよう、企画の工夫や原稿づくりなどに取り組みました。皆さんは、ラジオパーソナリティの森本さんの校内ラジオで、「みかんごはん」が紹介されていたことを覚えていますか？「みかんごはん」は愛媛県の郷土料理で、お米にみかんの果汁や果実を加えた炊き込みご飯です。私は、その話が今も印象に残っています。このように私も、聴いていて楽しく印象に残るような放送が作れるように、改善を重ねていきたいです。

3学期に向けては、これまでの定期テストなどの結果に油断せず、学力を伸ばせるようにこれからも努力していきたいです。また冬休みでは、忘れてしまっている単元を特に復習して、3学期や3年生での学習に生かしたいです。あと少しで受験生になるので、その自覚をもって一日一日を大切に、次の学年につながる充実した時間を過ごしたいと思います。



### 明日から冬季休業です



4か月間の長い2学期が終わり、明日12月26日(金)から冬季休業が始まります。普段よりも、自由に過ごすことのできる時間が増えます。体調を整え、3学期への英気を養うだけでなく、様々な面で自分を成長させられる、有意義な期間にしてほしいと思います。学習面では、2学期までの復習や各教科で出ている課題に取り組み、学習習慣を確立しましょう。生活面では、規則正しい生活を送ることはもちろん、外出のルールを守ったり、スマートフォン(SNS など)の使い方に気を付けたりすることも大切です。また、雪山から飛び出さない、交差点では左右の安全を確認するなど、冬の交通安全にも気を付けてください。

冬季休業中に事故等がありましたら、学校(011-783-1027 平日8:15~16:45)へ連絡をお願いいたします。ただし、土日祝日と冬季休校日(12月27日~1月6日)は対応できませんので、ご了承ください。

※シャボテンログ入力をお願い

1月14日(水)8:15~8:35 の時間帯に、シャボテンログの入力をする必要があります。ご家庭でも、お子様へのお声がけをお願いいたします。

### 1月15日(木) 始業式

8時25分までに標準服で登校してください

8:30~ 8:35	朝学活
8:35~ 8:45	廊下整列 体育館入場
8:45~ 9:00	校歌練習
9:00~ 9:25	表彰伝達式・始業式
9:50~ 11:40	2・3校時通常授業
11:50~ 12:00	学活
12:00~ 12:10	下校
(14:00~部活動再登校可)	